

岡山市子どもの予防接種の種類とスケジュール(R4年度版)

→標準的な接種年齢 →対象年齢(法定年齢)

ワクチン	種類	標準的な接種年齢 (接種可能な年齢)	スケジュール例																	接種チェック欄						
			乳児期					幼児期					学童期													
			0~1 か月	2 か月	3 か月	4 か月	5 か月	6~7 か月	8~11 か月	12~15 か月	16~17 か月	18~23 か月	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳 以降		
ロタウイルス 感染症ワクチン (ロタリックス)	生	生後6週に至った日の翌日から、生後24週に至る日の翌日までにあたるもの		1回目	2回目																				ロタテック・ロタリックスいずれも、標準的には初回の接種を生後2月(生後6週から接種可)から生後14週6日までに行うことが望ましいとされています。	□1回目(. . .) □2回目(. . .)
ロタウイルス 感染症ワクチン (ロタテック)	生	生後6週に至った日の翌日から、生後32週に至る日の翌日までにあたるもの		1回目	2回目	3回目																				□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .)
ヒブ (インフルエンザ 菌b型)	不活化	生後2~7か月未満 (生後2か月~5歳未満)		1回目	2回目	3回目																				□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .) □4回目(. . .)
小児用肺炎球菌	不活化	生後2~7か月未満 (生後2か月~5歳未満)		1回目	2回目	3回目																				□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .) □4回目(. . .)
B型肝炎	不活化	生後2~9か月未満 (生後0~12か月未満)		1回目	2回目																					□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .)
BCG	生	生後5~8か月未満 (生後0~12か月未満)																								□ (. . .)
四種混合 (ジフテリア・百日せき 破傷風・ポリオ)	不活化	<I期初回> 生後3~12か月 (生後3~90か月未満) <I期追加> I期初回終了から12~18か月後 (生後90か月未満) (初回終了から少なくとも6か月はあける)		1回目	2回目	3回目	4回目																			□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .) □4回目(. . .)
水痘	生	1~3歳未満 (2回目は初回終了から少なくとも3か月あける)																								□1回目(. . .) □2回目(. . .)
麻疹・風しん	生	<I期> 1~2歳未満 <II期> 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間																								□I期(. . .) □II期(. . .)
二種混合	不活化	<II期> 11歳 (11~13歳未満)																								□ (. . .)
日本脳炎	不活化	<I期初回> 3歳(生後6~90か月未満) <I期追加> 4歳(生後90か月未満) ※初回終了から少なくとも6か月あける <II期> 9歳(9~13歳未満) ※いずれも4~6月が望ましい																								□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .) □4回目(. . .)
日本脳炎 特別対象者	不活化	「H19.4.1以前」生まれの方 I期及びII期の不足回数(1~4回)を20歳未満まで接種することができます。 「H19.4.2~H21.10.1」生まれの方 I期の間に接種が完了しなかった場合、II期の対象年齢の間にI期不足分接種が可能																								□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .) □4回目(. . .)
子宮頸がんワクチン (HPV)	不活化	中学1年生 (小学6年生〔12歳相当〕~高校1年生〔16歳相当〕の女子)																								□1回目(. . .) □2回目(. . .) □3回目(. . .)

※令和2年10月1日から、異なるワクチンの接種間隔の制限が一部緩和されています。
※接種費用は対象年齢内であれば、すべて無料です。予防接種はいずれも個別接種となっています。

